

第2回ワークショップ 英語で論文を書こう！

～イントロダクションの書き方～



■ 日時

2023年6月30日(金)

16:00-18:00

- オンライン会議 ZOOM を使用
- 言語：日本語

英語がネイティブではない私たちにとって英語で論文を書くことには多くの難しさを伴います。本ワークショップは、ゲスト・スピーカーによる話題提供と参加者によるグループディスカッションを通して数学教育学の国際ジャーナル論文の構成についての理解を深めることを目的としています。

本ワークショップは Hiroshima Journal of Mathematics Education (全国数学教育学会英文学会誌) の編集委員会により開催されますが、どなたでも参加できます。2022年度に開催した第1回にご参加頂いた方はもちろん初めての方も歓迎します。特に、英語論文の執筆や研究の国際発信に関心のある研究者(大学院生を含む)の方々のご参加をお待ちしています。

参加者の皆さまへのお願い

グループディスカッションを有意義なものとするため、ご自身の研究をもとに英語論文を執筆することを想定し、下記の点を意識して「論文冒頭の“Introduction”の概要」について1枚(A4)程度に簡単にまとめ事前にご提出ください。

- ✓ 本研究の問題意識・存在意義(rationale)
- ✓ 先行研究の課題(国際的な文脈)と本研究(日本の文脈)との関わり

※簡条書きでも可

※原則英語で作成(日本語でも可)

■ 参加申込(定員 20名)

- 申込は Google form からお願いします

<https://forms.gle/z4EtUsi22WNLBRYu5>

- 申込期限：2023年6月9日(金)

- 宿題の提出先

<https://forms.gle/MZyHDDWdnXFtU4bM8>

- 提出期限：2023年6月27日(火)

※ファイルをアップロードするためには Google アカウントが必要です

※アカウントはご自身でご登録下さい

プログラム(予定)

■ はじめに 16:00-16:05

溝口 達也 (HJME 編集委員長, 鳥取大学)

■ ワークショップの進め方 16:05-16:10

真野 祐輔 (HJME 編集委員, 広島大学)

■ 第一部：話題提供 16:10-16:45

- 藤田 太郎 (University of Exeter, UK)

<質疑応答>

■ 第二部：グループディスカッション

16:45-17:45

- ◆ 数人のグループに分かれて、事前に提出いただいた各自の提案をお互いに議論します

■ 全体討議 17:45-18:00

主催：Hiroshima Journal of Mathematics Education (HJME) 編集委員会
(担当：溝口・宮川・日野・真野・大谷)

Contact: shinno@hiroshima-u.ac.jp

HJME の web サイト：<https://www.jasme.jp/hjme/>